

自然を愛し

心豊かに健やかに

未来にひらく

美しいまちを

ともにつくります

趣旨

美郷町は東に奥羽山脈、西に仙北平野が広がる肥沃な土壌と豊富な水資源に恵まれた町です。

この豊かな自然環境を大切にし、心身ともに健康で活力にあふれ、先人から受け継がれてきた伝統と文化を育み、未来に向けてさらに豊かで美しい町をお互いに尊重し支え合いながらつくっていくというものです。

今年はどうな
まちづくりを
すすめていくのかな？
わかりやすく
紹介するよ！



美郷の
ミズモ

美郷町イメージキャラクター



花

ラベンダー



木

赤松



魚

ハリガツコ
(トミヨ属雄物型)



鳥

雁

町の木・花・鳥・魚



町章

ひらがなの「み」を抽象化し、「希望」「飛躍」「親睦」を表現したデザイン

光あふれて

作詞 滝田常晴
作曲 津雲 優

一 仰ぐ奥羽の 山並みに

夢はひろがる 雲は飛ぶ

松のみどりは 枝を張り

花の香りに 包まれて

美郷は幸せ 拓くまち

ここに光は あふれわく

二 歴史受け継ぐ この大地

豊かなみのり もたらして

渡り鳥さえ 慕い寄る

トミヨきらめき 水は澄む

美郷はよろこび 招くまち

ここに光は あふれわく

三 ふれあう心 あたたかく

人と自然の 支え合い

合わせる力 たくましく

ゆくてたのしく 伸び進む

美郷は未来を 創るまち

ここに光は あふれわく



発刊に寄せて

美郷町長
松田 知己

美郷町は、昨年、誕生から満20年の節目を経ましたが、この間、町民の皆さまには町の取り組みに対しまして、ご理解とご協力をいただきましたことに、心から感謝を申し上げます。引き続き小さくてもキラリと光るまちづくりを目指し、21年目の歩みを進めてまいります。

さて、町では、令和4年度からスタートさせている「第3次美郷町総合計画」に基づき、まちづくりの将来像である「“美郷らしさ”を誇り、語りたくなるまち」の実現を目指し、各般の施策を計画的かつ積極的に展開し、まちづくりを進めているところです。令和7年度は、継続事業である子どもの遊び場や子育て相談の拠点となる子育て支援拠点施設の建築着手、未利用公共用地の住宅用地化、野外芸術空間創出として町中央公園への彫刻作品の設置や美郷の四季折々の風景を描く絵画プロジェクトなど、物心両面で「豊かさ」や「幸せ」に繋がる取り組みを進めてまいります。また、町情報の伝達に関する新たな手法、企業連携による環境負荷軽減に関する取り組みやスマート農業の推進に関する支援など、これまでとは違う新たな観点での取り組みも進め、美郷町の個性認識を高めてまいります。

その施策効果をより高めていくため、取り組み内容にご理解をいただくとともに、広くご活用していただくよう、この「美郷町まちづくりガイド」を作成しました。皆さまには、ぜひ本ガイドをご覧ください、引き続き美郷町の取り組みにご協力をお願いいたします。

町民憲章

平成17年8月29日制定

私たちは